

第3学年「図工科」シラバス

3年生ではこんな学習をします

年間の学習計画

進んで表現したり、鑑賞したりする態度を育てるとともに、つくり出す喜びを味わうようにする。
材料などから豊かな発想をし、手や体全体を十分に働かせ、表し方を工夫し、造形的な能力を伸ばすようにする。
身近にある作品などから、よさや面白さを感じ取るようにする。

学習の方法

子どもたち一人一人が主体的に活動し、つくり出す喜びを味わえるように、子どもたちの実態に合わせて学習します。
つくりたいものをつくったり、絵に表したりするなどの活動をバランスよく取り入れます。
適宜共同してつくり出す活動を取り入れ、造形体験を深めます。
他教科とも関連をもたせ、広がりのある活動をおこないます。

学習の評価

図工科では次の観点で評価します。

図形への関心・意欲・態度

自分の思いを表す体験を深めることに関心をもつことやつくったものなどに関心を持って見るなど、進んで造形活動を楽しみ、その喜びを味わおうとする。

発想や構想の能力

見たことや感じたことに想像力を働かせ、豊かな発想をしたり、つくりたいものの美しさや用途を考えるなど構想したりする。

創造的な技能

手を十分に働かせたり、体全体の感覚を生かしたりしながら、つくり出す能力などを働かせて、自分なりの技能や表し方を工夫する。

鑑賞の能力

自分たちの作品や身近にある作品などのよさや美しさ、感じの違いなどに関心をもって見る。

学習の目標

	学習する単元	学習の内容
前期 28時間	1 よさを見つけて形や色を楽しもう	鏡を見ながら自分の顔を描きます。
	2 楽しくつかおう	空き容器に紙ねん土をつけて、生活の中で使うものをつくります。
	3 大すき自分の線と色	クレヨン・パスで、いろいろな形の線を考え一筆書きでかきます。形に好きな色を塗ったり色づくりをしたりして水彩絵の具の扱に親しみます。
	4 ふわりクルクル風パワー	風の力で動く、遊ぶものをつくります。
	5 こんなことがあったら	あったらいいなと思うことから、自由に想像を広げて絵にかきます。
	6 アートたんけんたい	身近な場所で、楽しさや美しさを感じられるものを見つけ写真を撮ります。
	7 ものがたりのせかい	物語の好きな場面を選んで様子を想像しながら絵にあらわします。
後期 32時間	8 トントンサクサク木の名人	木にくぎをうったり、木をけずったりして楽しいものをつくります。
	9 クミクミックス	段ボールを切り開き、紙に切り込みを入れて、いろいろな組み合わせ方を工夫して楽しめます。
	10 材料からひらめき	様々な材料の形や色などをとらえ、組み合わせたり、加工したりしてイメージをふくらませ、絵に表します。
	11 はんをつかって	材料を生かして版をつくり、刷り方を工夫したり、かき加えたりして想像したことを紙版にあらわしたりします。
	12 ゴムの力でトコトコ	ゴムのもとにもどる力を利用して、楽しいおもちゃをつくります。
	13 作品のまとめ	1年間の作品をふりかえり、作品をまとめます。